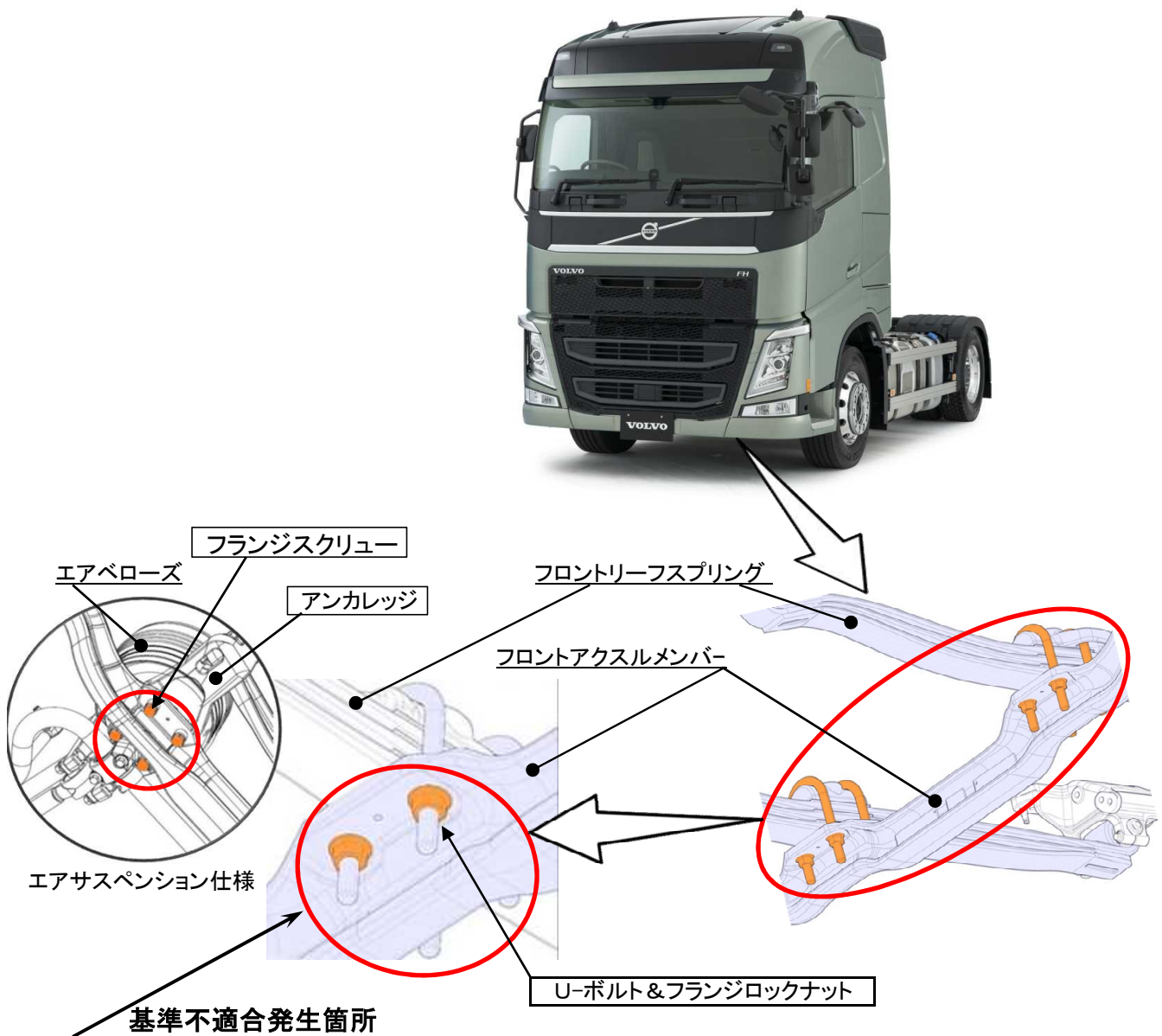


改善箇所説明図



大型トラックの前輪の緩衝装置において、
 ①リーフスプリングを固定するU-ボルトとフランジロックナットの締付けトルクが不適切なものがあ。そのため、走行振動等によって当該ボルトとナットに緩み、そのままの状態で使用を続けると、リーフスプリングがずれて走行安定性が損なわれるおそれがある。
 ②エアサスペンション仕様車は、フランジスクリューが規定トルクで締付けられているか点検し、緩んでいる場合はフランジスクリューとアンカレッジを新品に交換する。

改善の内容

- ①リーフスプリング仕様車は、フランジロックナットが規定トルクで締付けられているか点検し、緩んでいる場合は規定トルクで締付ける。
- ②エアサスペンション仕様車は、フランジスクリューが規定トルクで締付けられているか点検し、緩んでいる場合はフランジスクリューとアンカレッジを新品に交換する。

注： は、点検箇所を示す。

識別：作業完了車には、U-ボルト／ナット(フランジスクリュー)の頭部に白色ペイントを塗布する。